

にしきょうたかつき
主要地方道 西京高槻線 交通安全対策
もずめ
(向日市物集女)

主要地方道西京高槻線は、京都市西京区を起点とし乙訓地域を南北に縦断する幹線道路であり、周辺住民の生活を支える道路として重要な役割を担っています。

しかしながら、本事業箇所は道路線形が急カーブで歩道もないため、歩行者と車両が交錯し、円滑で安心・安全な通行に支障をきたしています。このため、本事業により道路線形を改良するとともに、歩道を整備することで、安全性の向上を図ります。

平成29年度は第2工区の用地補償を実施します。

◎事業概要

全体計画	H28までの実績	H29計画
事業期間：H24～H30 事業延長：220m 幅員：6.0(12.0)m 2車線 両側歩道 事業費：6.0億円	<事業概要> 第1工区：完了 第2工区：用地測量 用地補償 事業費：3.0億円	<事業概要> 第2工区：用地補償 事業費：0.35億円

◎事業効果

- 道路の線形を改良することにより、車両の円滑な通行を確保します。
- 歩道を設置することにより、歩行者の安全性を高めます。

